

## 災害VRコンテンツ制作業務委託指名型プロポーザル評価基準表

### 1 評価の方法

- (1) 「災害VRコンテンツ制作業務委託指名型プロポーザル実施要領」に基づく参加資格の確認の結果、参加資格を有すると認められた者を対象に、「災害VRコンテンツ制作業務委託指名型プロポーザル審査委員会」（以下「審査委員会」という。）が審査を行うものとする。
- (2) 審査委員会では、5名の委員がそれぞれ100点満点で評価し、5名の点数の合計点数（500点満点）が最も高い提案者を受注者として特定する。
- (3) 同一点数により1者を特定できない場合には、評価基準の評価項目「③ コンテンツの構成」、「④ コンテンツのシナリオ」、「⑤ コンテンツの運用上の有用性」及び「⑥ 映像制作技術」の合計点数が最も高い提案者を受注者として特定する。
- (4) 業務の目的が達成可能と判断するための「最低基準」は、審査委員全員が、合計点満点のうち6割以上とし、これに満たない提案者は受注者として特定しないものとする。

### 2 評価基準

評価項目及び配点は、次表に掲げるとおりとする。

評価項目 (評価対象)	評価のポイント	評価	配点	点数記入欄			
				A社	B社	C社	
① 事業の理解度 (企画提案書等)	・事業の目的を理解しているか ・質問について適切に対応できているか	極めて良好	10				
		良好	8				
		普通	6				
		やや不十分	4				
		不十分	2				
② 実施方針及び実施体制 (企画提案書)	・担当者の業務経験が十分かつ配置は明確か ・業務を計画的かつ確実に遂行できるスケジュールになっているか	極めて良好	10				
		良好	8				
		普通	6				
		やや不十分	4				
		不十分	2				
③ コンテンツの構成 (絵コンテ・企画提案書)	・災害の脅威がわかりやすく伝わる構成となっているか ・防災のための心構えがわかりやすく伝わる構成となっているか ・展開に矛盾がなく、構成がスムーズか	極めて良好	15				
		良好	12				
		普通	9				
		やや不十分	6				
		不十分	3				
④ コンテンツのシナリオ (絵コンテ・企画提案書)	・仕様書の5(1)イ及び(2)イの「シナリオ」に記載の内容が網羅されているか ・カット割りや視点誘導などの工夫により、啓発効果の高い構成となっているか ・新しいアイデアや独自性があるか	極めて良好	15				
		良好	12				
		普通	9				
		やや不十分	6				
		不十分	3				
⑤ コンテンツの運用上の 有用性 (絵コンテ・企画提案書)	・仕様書の8「成果物の運用想定」を基に、防災訓練や研修会等における使用を考慮した内容となっているか ・洪水災害コンテンツについて、マイ・タイムラインとの連携がとれる内容となっているか	極めて良好	15				
		良好	12				
		普通	9				
		やや不十分	6				
		不十分	3				
⑥ 映像製作技術 (映像資料)	・映像は高品質で臨場感のあるものになっているか	(1) 雨の強弱	極めて良好	10			
			良好	8			
			普通	6			
			やや不十分	4			
			不十分	2			
		(2) 海や川などの流れ、動き	極めて良好	10			
			良好	8			
			普通	6			
		(3) 街並み	良好	5			
普通	3						
不十分	1						
⑦ 見積額 (業務見積書)	・業務の内容を踏まえ、金額が妥当であるか ・他社と同程度の事業内容の場合、見積額がより低廉であるか	最低価格	10				
		最低価格との差が10%未満	8				
		最低価格との差が10%以上	6				
		最低価格との差が20%以上	4				
		最低価格との差が30%以上	2				
		合計点	100				